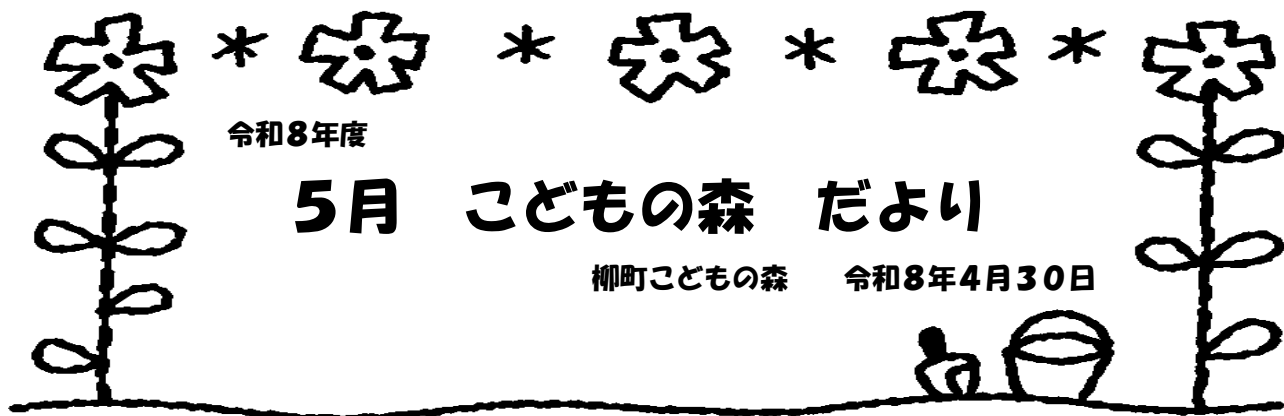




デジタル社会の子育て

園長 多比良 由恵

柳町こどもの森の1階には、年長組の子どもたちが作った鯉のぼりが元気に泳いでいます。グループの友達と一緒に相談して作り上げた、協同的な活動としての取り組みです。

さて、こどもの森の玄関外の掲示スペースには、このようなポスターを掲示しています。



『デジタル社会の子育て
幼児期に大切なこと』
日本小児科医会

遊 び ……遊びはこどもの主食です。自然に触れてリアルな体験を！
生活リズム…規則正しく食べて、十分な睡眠を！
目 ……幼児期は目が育つ時期。就学時の視力低下が深刻です！
会 話 ……脳を育てる「言葉のチカラ」。生活の中で言葉は育ちます！

デジタルツールは、大人にとっては便利で、身近なものです。保護者の方のそばにいる子どもたちにとっても、身近なものかもしれません。

日本小児科医会からののお知らせは、幼児教育の視点からも重要です。幼稚園でも、遊びを通した学び、身近な自然との関わり、自分でやってみようとする力、食育、先生や友達等いろいろな人との関わりを、大切にしています。

デジタル社会の子育て、幼稚園・保育園と、ご家庭や地域の皆様で、大切にしていきたいことをしっかりと共有しながら、お子さんの心と身体を育てていきましょう。